

篠寄 仁恵 (1995・文)

D 福島県会津東山温泉コース

東日本大震災後、東北へ行くのは今年の夏に観光で訪れたことに続き、2回目となりました。今回、福島県校友会の方々から放射能の怖さを率直に包み隠さずお話いただき、校友同士つながりあっていることを実感しましたが、私自身は、ただただ、つらいお気持ちを聞くことしかできませんでした。

訪問した会津若松市は、来年のNHK大河ドラマの舞台となるところです。道中案内いただいたバスガイドさんによると、「大河ドラマの舞台となれば、前年から2倍のお客さんが来るが、駐車場もお土産屋さんもまだまだ少ない」とのこと。風評被害の与える影響の恐ろしさを感じました。

私は、同志社大学のある京都府京田辺市で観光業務に携わっています。現在、同志社と会津若松市は教育、観光、まちづくり等で連携協力をされています。私にできることは、会津若松市の魅力を伝えること。そして、福島県、さらには東北地方へ多くの方が観光で訪れ、地元のおいしいものを食べ、現地の人とふれあい、お土産をたくさん買ってもらえるよう、私自身も実践しながらたくさんの方に発信していきたいと思います。